

教育・研究業績書

領域名 成人看護学(慢性期)		
<教員の紹介> 教 授 鹿 村 眞理子 講 師 村 上 礼 子		
I 教育活動		
教育実践上の主な業績	年 月	概 要
① 教育内容・方法の工夫（授業評価を含む）		
1. 学生の授業参加意欲の向上に対する取り組み	2008年4月～現在	授業において、身近な出来事を例にとり説明を進め、視聴覚教材を積極的に活用し、受け身にならないよう適宜学生に質問をしたり、ディスカッションする時間を作ったりなど学生の参加意欲を高め、授業科目はもとより看護への興味をもってもらえるよう工夫を図った。
2. 学生による授業評価の活用	2008年4月～現在	授業終了後、毎回、教員の話し方、重要点の伝え方などを含め出席表と合わせて授業評価アンケートを実施し、その結果に基づき授業の理解度と授業方法の改善に努めている。
3. 学生の臨床実践能力の育成のための技術教育に対する取り組み	2008年4月～現在	授業・演習時間以外でも技術練習を促すよう伝え、希望時には教員立会いのもと時間外の技術練習を実施した。また、実習室は活用しやすいように物品等を準備している。
② 作成した教科書、教材、参考書		
「看護過程論」のテキスト『関連図の書き方をマスターしよう 改訂・増補版』を作成	2004年7月	関連図の書き方のポイントと書く順番の解説を行ない、関連図作成にあたっての理解を促した。
「成人臨床看護援助論Ⅰ」のテキスト『検査看護技術』を作成	2006年2月	検査の意義、目的、患者・家族への説明、使用物品について述べ、検査における看護技術の理解を促した。
「新体系 看護学全書 別巻 5 機能障害からみた成人看護学① 呼吸機能障害 循	2006年12月	「成人臨床看護学」に適した機能障害の視点から教科書を作成・出版し、授業で利用している。

<p>「環境機能障害」の教科書作成</p> <p>「看護過程演習」のテキスト『看護データブック第3版』を作成</p> <p>「新体系 看護学全書 別巻 8 機能障害からみた成人看護学④ 脳・神経機能障害 感覚機能障害」の教科書作成</p> <p>「フィジカルアセスメント論」、「成人臨床看護学」、「成人臨床看護援助論Ⅰ」の教材作製</p>	<p>2007年3月</p> <p>2007年12月</p> <p>2008年4月～現在</p>	<p>学生が看護情報をアセスメントする上で役立つデータを収載した。</p> <p>「成人臨床看護学」に適した機能障害の視点から教科書を作成・出版し、授業で利用している。</p> <p>各授業内容の要約に最新のエビデンス等の参考資料を添付した教材を作成し、授業毎に配布し、学生の理解と学習の一助としている。</p>
<p>③ 教育方法・教育実践に関する発表、講演・その他教育活動上特記すべき事項</p>		

教育・研究業績書

領域名	職名	氏名	
成人看護学(慢性期)	教授	鹿村 真理子	
Ⅱ 学会等および社会における主な活動			
1983年 7月～現在	日本看護科学学会員		
1989年 8月～現在	日本民俗学会員		
1991年 7月～現在	日本看護学教育学会員		
1993年 5月～現在	日本糖尿病学会員		
1996年 10月～現在	日本糖尿病教育・看護学会員		
2002年 1月～現在	群馬県歴史民俗研究会員		
2005年 4月～現在	聖路加看護学会員		
2006年 4月～現在	日本糖尿病教育・看護学会査読員		
2008年 4月～現在	日本臨床死生学会員		
Ⅲ 研究活動			
【学位論文】			
【著 書】			
和文			
1. 鹿村真理子, 関妙子: 糖尿病患者の関連図の書き方. ナーシングカレッジ編集部編, 関連図の書き方をマスターしよう 改訂・増補版 医学芸術社, pp172-189, 2004.			
2. 鹿村真理子: 代謝障害への検査と看護. 神田清子, 大西和子編, 検査看護技術, ニューヴェルヒロカワ pp151-159, 2006.			
3. 福田春枝, 鹿村真理子: 基礎看護学に関するデータ. 神田清子編, 看護データブック第3版 医学書院, pp246, 2007.			
【原 著】			
和文			
1. 関妙子, 鹿村真理子, 高橋ゆかり, 保坂さえ子, 須藤絹子: 基礎看護学における学生の看護診断能力に関する調査—紙上患者事例を用いた2年次終了時における調査から. 群馬パース学園短期大学紀要6: 29-37, 2005.			
2. 高橋ゆかり, 鹿村真理子, 須藤絹子: 看護学生の実習適応感におけるコミュニケーションの良否に関わる要因. 群馬パース大学紀要 1: 19-26, 2005.			
3. 鹿村真理子: 看護学生の死のイメージと「あの世」観. 第36回日本看護学会論文集 看護教育: 99-101, 2005.			
4. 高橋ゆかり, 柴田和恵, 鹿村真理子: 看護学生の実習適応感に関する研究 (第1報) —尺度作成の試みと信頼性・妥当性の研究—. 群馬パース大学紀要 2: 37-45, 2006.			
5. 柴田和恵, 高橋ゆかり, 鹿村真理子: 看護学生の実習適応感に関する研究 (第2報) —実習適応感と関連要因の学年比較—. 群馬パース大学紀要 2: 47-57, 2006.			
6. 高橋ゆかり, 柴田和恵, 鹿村真理子: 看護学生の実習適応感に関する研究 (第3報) —実習適応感に影響を与える要因の分析—. 群馬パース大学紀要 2: 59-66, 2006.			

7. 柴田和恵, 高橋ゆかり, 鹿村真理子 : 看護学生の実習適応感に関する研究 (第4報) —愛着パターン別実習適応感の特徴—. 群馬パース大学紀要 2 : 68-78, 2006.
8. 柴田和恵, 高橋ゆかり, 鹿村真理子, 田村文子, 岡崎匡浩, 上村信人 : 成人期の健康行動と性格特性の関連—交流分析における基本的構えに焦点を当てて—. 群馬県民健康科学大学紀要 1 : 63-71, 2006.
9. 柴田和恵, 高橋ゆかり, 鹿村真理子 : 看護学生の援助規範意識と職業的アイデンティティとの関連性—臨床実習前後の比較—. 天使大学紀要 7 : 85-92, 2006.
10. 古市清, 鹿村真理子, 小野章夫, 宮崎祐幸 : 新人看護師の職場適応. 群馬パース大学紀要 3 : 31-38, 2006.
11. 高橋ゆかり, 古市清美, 鹿村真理子 : 患者を待たせる場面での意識に関する研究. ヘルスサイエンス研究 11 : 25-31, 2006.
12. 柴田和恵, 高橋ゆかり, 鹿村真理子 : 中高年の臓器移植 に対する意識調査-自分と家族に対する 意思の性差-. 第38回日本看護学会論文集 看護総合 : 129-131, 2007.
13. 鹿村真理子, 高橋ゆかり, 柴田和恵 : 中高年の死に対する態度 - 性、年齢、職業による違い -. 第38回日本看護学会論文集 看護総合 : 172-174, 2007.
14. 高橋ゆかり, 柴田和恵, 鹿村真理子 : 中高年の臓器移植に対する意識と死に対する態度の関連 - 医療職と非医療職の違い -. 第38回日本看護学会論文集 看護総合 : 175-177, 2007.
15. 柴田和恵, 高橋ゆかり, 鹿村真理子 : 看護学生の援助規範意識と職業的アイデンティティ—1年生入学時と3年生の比較—. 第39回日本看護学会論文集 看護総合 : 78-80, 2008.
16. 高橋ゆかり, 柴田和恵, 鹿村真理子 : 看護学生の援助規範意識と職業的アイデンティティの関連—. 第39回日本看護学会論文集 看護総合 : 81-83, 2008.

【症例報告】

【総 説】

和文

1. 鹿村真理子 : 看護学生の死に対する感情とイメージに関する文献レビュー. ヘルスサイエンス研究, 12 : 3-13, 2008.

【そ の 他】

和文

1. 鹿村真理子, 村上礼子 : 関連図上達への道ここがポイント. ナーシングカレッジ 12 : 51-57, 2008.
2. 鹿村真理子 : フットケア事始め. 看護技術 55 : 78-81, 2009.

教育・研究業績書

領域名	職位	氏名	
成人看護学(慢性期)	講師	村上 礼子	
Ⅱ 学会等および社会における主な活動			
1999年 1月～現在	日本看護科学学会員		
1999年 8月～現在	日本家族看護学会員		
1999年 8月～現在	日本看護学教育学会員		
1999年 11月～現在	日本看護診断学会員		
2005年 4月～現在	日本クリティカルケア看護学会員		
2006年 4月～現在	日本救急看護学会員		
2008年 4月～現在	日本看護研究学会員		
Ⅲ 研究活動			
【学位論文】			
【著 書】			
和文			
1. 中村美鈴, 高木初子, <u>村上礼子</u> , 町田恵子, 大本陽子, 大河内由紀: 第4章 成人編/呼吸器疾患, 低栄養状態. すぐに実践で活かせる 周手術期看護の知識とケーススタディ. 中村美鈴編, 日総研(名古屋), pp137-152, 2004.			
2. 永井秀雄(自治医科大学 医学部消化器外科学), 中村美鈴, 大岐真生子, 小山寛介, 布宮伸, 庄島正明, 神田大, 横田英典, 小林伸行, 田中裕一, 渡辺英寿, 手塚康裕, 長谷川剛, 蘇原泰則, 上西祐一朗, 坂野康人, 三澤吉雄, 石黒保直, 瑞木亨, 熊野秀俊, 小泉大, 水田耕一, 河原崎秀雄, 森田辰男, 八木澤隆, 藤原寛行, 鈴木光明, 竹原めぐみ, 高德賢三, 星野雄一, 阿部弘一, 市村恵一, 内海香子, <u>村上礼子</u> , 棚橋美紀: Nursing Mook36 見てわかるドレーン&チューブ管理. 学研(東京), 2006.			
3. 内海香子, 中村美鈴, <u>村上礼子</u> , 山田恵子: 呼吸機能障害 第4章, 循環機能障害 第2章, 第4章A~C, 新体系看護学全書 別巻5 機能障害から見た成人看護学① 呼吸機能障害/循環機能障害 第2版. 野口美和子, 中村美鈴編, メヂカルフレンド社(東京), pp117-146, pp181-214, pp249-267, 2006.			
4. <u>村上礼子</u> , 鈴木久美子, 高木初子, 山本洋子, 中村美鈴, 水野照美: 嗅覚機能障害, 新体系看護学全書 別巻8 機能障害から見た成人看護学④ 脳・神経機能障害 第2版. 野口美和子, 中村美鈴編, メヂカルフレンド社(東京), pp255-292, 2007.			
【原 著】			
和文			
1. 友竹千恵, 小平京子, <u>村上礼子</u> , 中村美鈴, 塚越フミエ: 外来に通院する糖尿病患者の生活上の困難さ. 自治医科大学看護学部紀要vol12: 17-25, 2004.			
2. 水野照美, <u>村上礼子</u> , 中村美鈴, 山本洋子, 塚越フミエ: 化学療法を続ける通院がん患者の家族員が体験する困難. 自治医科大学看護学部紀要vol13: 33-40, 2005.			
3. <u>村上礼子</u> , 山本洋子, 水野照美, 中村美鈴: 看護過程演習における指導方法の検討—思考過程の習得と自分たちで考えることができたという実感—. 自治医科大学看護学部紀要vol14: 5-16, 2007.			

4. 中村美鈴, 水野照美, 山本洋子, 内海香子, 清水玲子, 村上礼子, 棚橋美紀: 生命の危機状態にある患者に代わり延命治療の意思決定を担う家族に関する研究の現状. 自治医科大学看護学部紀要vol4: 115-117, 2007.
5. 成田伸, 大原良子, 岡本美香子, 稲荷陽子, 加藤由香里, 川口千鶴, 朝野春美, 多田敦子, 黒田光恵, 中村美鈴, 水野照美, 山本洋子, 内海香子, 清水玲子, 村上礼子, 棚橋美紀: へき地における成人期にある人々, 女性, 子どもの健康ニーズに関する研究. 自治医科大学看護学部紀要vol4: 123, 2007.

【症例報告】

【総 説】

和文

1. 内海香子, 水野照美, 山本洋子, 村上礼子, 清水玲子, 棚橋美紀, 中村美鈴: 看護系大学学士課程学生の卒業研究における困難と学び. 日本看護学教育学会誌 17 巻学術集会講演集: 196, 2007.
2. 中村美鈴, 村上礼子, 棚橋美紀: 救急領域における延命治療の選択に対する家族の意思決定に関する研究—家族と医師の話し合いのプロセス—. 日本看護科学学会学術集会講演集 27 回: 398, 2007.
3. 佐藤幹代, 吉田澄恵, 小島善和, 城丸瑞恵, 中村美鈴, 村上礼子, 高橋奈津子, 堤千鶴子, 佐藤正美: 模擬創部を用いた創傷ケア演習で学生が気づいた患者体験. 日本看護学教育学会誌 18 巻学術集会講演集: 116, 2008.
4. 村上礼子, 鈴木美津枝, 鹿村眞理子: 外来通院中の慢性心不全患者におけるセルフケアの背景. 日本看護科学学会学術集会講演集 28 回: 389, 2008.

【そ の 他】

和文

1. 村上礼子: 【臨地実習指導「成功」事例集 20】看護へのやる気を見出した学生 患者に対して関心を高めるための指導例 主語が「自分は」から「患者は」に変わるまで. 看護教員と実習指導者 1 巻 6 号: 29-33, 2005.
2. 鹿村眞理子, 村上礼子: 関連図上達への道 ここがポイント. ナーシングカレッジ 12 巻 1 号: 51-57, 2008.